

情報、感想をお寄せください  
miljan@sannichi-ybs.co.jp

## 就活



「早く会社に行って、  
雑用するのは新人の仕事？」。仕事に関する  
若者の疑問を聞き、解説や意見を紹介する企  
画「働く入門」。3回  
目は自治体で長く働  
き、NPO代表も務める大学教授と外資系企業の勤  
務経験者、弁護士に聞いた。  
(文化・くらし報道部)



## 雑用って 新人の仕事？

都留文科大特任教授・渡辺豊博さん

### どんな仕事にも価値

まず「雑用」って何でしょう。雑用の反対は？

社会の基盤を支える農業や林業、1次産業的な仕事に人が来ないんです。これらの仕事を社会の雑用、社会の下位と考え、ホワイトカラーになれば収入も時間も余裕ができると幻想を抱く若者が多いですよね。現実社会の構造・仕組みが分かっていない。でもそれは教育が悪いんですよ。

僕は静岡県庁に35年勤めました。当時は自発的に始業1時間前に出社し、新聞チェックなどを済ませ、人がいないうちに、効率的な仕事の手順を考えました。始業後は爆発的に働き、定時には帰る。イチローさんだって試合の数時間前には球場入りして入念な準備をしていた。試合後もそうです。それは早出・残業なんでしょうか？

静岡空港の開港にも携わりました。反対派のお茶農家の方は「県庁は用がある時にしか来ない」と言うから、農家の仕事が始まる前、朝4時ごろに訪ねて世間話をしたり、夜は一緒にお酒を飲んだりして信頼関係を築きました。一見、業務に見えないこの積み重ねが大切んですね。

僕のゼミでは毎年、泊まり込みで数日間、森を再生するための竹林伐採などの実習を行います。でも初めての現

場では、なかなか効率的に動けない。立派な仕事も最後にごみ一つ、泥一つ残してしまうと評価されない。クレームを付ける人の対応など想定外の業務もある。現場では実社会に必要な能力が育ちます。

現場力が重要なNPOでは全部が雑用で本業。用もないのにいろんな人と話して、アイデアや支援をもらっています。自動車の部品に不要な物がないように、雑用と捉えなければいい。どんな仕事にも価値があり、足し算で社会は成り立つんだと思いますよ。

だから、コピーを頼まれたら、他の人の書類の作り方を見るチャンスだし、お客様にお茶を出すのは人脈を広げる好機です。前向きに捉えると全て自分の成長や仕事につながるんですよ。



わたなべ・とよひろさん 1973年  
静岡県庁入庁、2008年都留文科大教  
授（16年から現職）。NPO法人グ  
ラウンドワーク三島など四つのN  
PO法人事務局長を歴任。グラウンド  
ワーク三島では専務理事も務める。

